

# 令和8年度滋賀県認知症フォーラム 実践・研究事例発表の募集について

★滋賀県では、下記のとおり「滋賀県認知症フォーラム」を開催します。  
本フォーラムで発表いただく演題を募集しますので、ぜひご応募ください！

## ★滋賀県認知症フォーラムとは？

県内で認知症に関わる全ての方を対象として、現場での活動、実践事例や研究等を発表する場です。発表していただいた内容をもとに、参加者の皆様と取組に対する理解を深め、認知症に関する医療、介護、福祉の情報発信の場となることを目的としています。

認知症についての取組みの発表を通じて、多職種で直接意見交換することができます！  
ぜひご応募ください！



## ▶ 令和8年度 認知症フォーラム演題募集 概要

開催日時： 令和9年1月17日(日) 13:30～17:00  
開 場 ： 滋賀県庁 新館7階大会議室  
参加方法： 会場参加

### 1. 募集する発表内容

○滋賀県内における「認知症の医療・介護・福祉」に関する現場での活動、実践事例や研究等

### 2. 発表対象者

○滋賀県内において、認知症の医療・介護・福祉に関する業務、活動、研究を行っている方  
(医療・介護・保健・福祉・行政関係者・教育関係者・学生・団体関係者・その他認知症医療・介護・福祉に関する活動を行っている方など)

### 3. 発表方法等

○パワーポイントを用いたステージ発表：8演題

発表内容をパワーポイントにまとめて、1演題あたり15分(発表時間10分、質疑応答5分)で、ステージ上で発表していただきます。また、発表スライドを紙面に印刷し、会場内に掲示します。

○発表内容の概要を「発表要旨集」としてまとめ、参加者に配布します。

### 4. 発表演題の申込み方法、発表演題の採択

○別紙「演題申込書」にテーマ、内容の概要等の必要事項をご記入のうえ、令和8年9月18日(金)中に下記事務局あてにメールでお申し込みください。2～3日以内に事務局から受付済みの返信をいたします。

○募集期間終了後、事務局および令和8年度滋賀県認知症フォーラム運営会議(以下、「運営会議」という。)において、上記「演題申込書」の記載内容を確認し、発表していただく演題を決定いたします。確認結果については、令和8年10月23日(金)を目途に応募者へ連絡します。

5. 発表要旨原稿提出

- 発表演題申込後、発表要旨原稿(発表内容の要点をまとめたもの)を令和8年10月16日(金)中に下記事務局あてにメールでご提出ください。
- 提出いただいた発表要旨は、運営会議で内容を確認後(内容によっては事務局より修正を求める場合があります)、「要旨集」の原稿として印刷します。
- 提出にあたっては、必ず別紙「令和8年度認知症フォーラム＜申込みにあたっての注意事項＞」をよく確認し、「令和8年度認知症フォーラム＜発表要旨提出時チェックリスト＞」を添付してください。

6. 発表用データ等について

- 発表内容をパワーポイントにまとめ、12月18日(金)中に事務局あてメールでご提出ください。

7. お問い合わせ先、演題申込書・発表要旨原稿等の提出先

- 滋賀県認知症フォーラム事務局(滋賀県医療福祉推進課 在宅医療福祉・認知症施策推進係)  
住所:〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号  
電話:077-528-3522/FAX:077-528-4851  
メール:ninchisyo@pref.shiga.lg.jp

■滋賀県ホームページにも掲載しております。  
滋賀県 > 県民の方 > 健康・医療・福祉 > 高齢者福祉・介護  
> 認知症施策の推進について > 医療従事者、介護従事者、支援者向け情報

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryouhukushi/koureisya/351814.html>



▶ (参考) 令和7年度開催状況

|                      |                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発表演題数                | 8演題<br>病院、診療所、認知症疾患医療センター、訪問看護ステーション、介護老人保健施設、警察、介護家族、地域包括支援センター、ボランティア団体など、様々な分野・職種の方に発表いただきました。                                                                                                                                                                             |
| 参加者数                 | 131名(一般参加106名、発表者10名、その他15名)<br>【医療分野】医師、看護師、保健師、薬剤師、理学療法士、作業療法士 など<br>【介護分野】介護福祉士、介護士・介護職、介護支援専門員(主任介護支援専門員)、社会福祉士、相談員、介護保険事業所の管理者 など<br>【その他】警察官、家族の会会員 など                                                                                                                  |
| 発表者・参加者からの声(アンケート抜粋) | <ul style="list-style-type: none"><li>● 今までの取り組みを自分自身振り返るきっかけになった。(発表者)</li><li>● 認知症に関心のある方に共有できる場が設けられて良かった。(発表者)</li><li>● 認知症支援や介護について、様々な職種の方からバラエティに富んだ発表を聴けることは、自身にとって非常に学びや気付き、励みになっている。(一般参加者)</li><li>● 認知症ケアについて広い視点で捉え、施設として何を行っていくべきか考える機会となった。(一般参加者)</li></ul> |